

## 故障かな？と思ったら

機器の不具合の場合、まずは**再起動**をお試しください。解決しない場合、次の事項をご確認ください。

こんな時は		ここをご確認ください
P C	起動しない	●コンセントは完全にささっていますか？ →通電するとディスプレイ右上のオレンジ色のランプが点灯します。
	本体が傾く	●PC躯体の四隅に配置してある高さ調節ねじを使用してください。 →ボルトを回すことで高さを調整し、躯体の水平を保ってください。
ソ フ ト	エラー "モジュールと接続できない"	●ソフト画面＞ファイル＞パラメータ設定＞通知設定 → <input type="checkbox"/> 接点信号送信（有効/無効）のチェックを外してください。
モ ニ タ ー	PCの画面が映っている	●ソフト画面右下の最終判定のスクリーン選択 →¥¥.¥DISPLAY2を選択してください
	画面が暗い	●コンセントは完全にささっていますか？ →画面にconnecting…など表示されれば通電しています →もしくは機体裏側のモニターパイロットランプがグリーンに点灯します
		●PCとモニターの再起動を試してみましたか？ →PCの電源を落とし、PCとモニターのコンセントを抜く。15秒ほど待ちコンセントを差し直しPCを起動。モニターはPCの真横に設置した状態でコンセントを挿しモニター画面が正常に映るか確認してください。
		●アンテナを取り付けましたか？（PCとモニターに2本ずつ） →アンテナ取付端子がさびている場合は、錆除去をお試しください。
		●長時間日光に当たっていませんか？ →長時間日光に当たり続けると画面焼けを起こすことがあります。日陰などの涼しい場所でしばらく放置した後、再度確認してください。
ス ピ ー カ ー	電源が入らない	●充電はできていますか？ →付属のコード（Cタイプ）とコンセントで充電してください。
	音が鳴らない	●電源ボタンは長押ししましたか？ →電源ボタンを長押しすることで起動します。
音 が 鳴 ら な い	音が鳴らない	●モニター（裏側）の近くでスピーカーを起動し、再度ペアリングを試してください。 →ペアリング先を探している状態だと、スピーカーのランプが点滅し、ペアリングに成功するとランプが点灯に変わります
背 面 照 明	ライトが点灯しない	●コンセントは完全にささっていますか？ ●背面照明の照度は強くないので、日中は光が弱く感じることもあります。判定時にタイヤの背景が白く映っていれば問題ありません。
タ イ ヤ 照 明	ライトが点灯しない	●コンセントは完全にささっていますか？
	光が弱く感じる	●照度が落ちてても判定に影響がなければ、問題ありません。 →明らかに暗い場合、判定に影響がある場合はご連絡ください。
そ の 他	アンテナが折れた	●レンタル店にお問い合わせください。

## 判別精度が低いな…と思ったら

メーカーに問い合わせる前に、次の事項をご確認ください。

こんな時は

判別精度が低く感じる

ここをご確認ください

●機材の配置は正しいですか？  
→PCのケースに同梱してある手順書を設置ガイド(P.2~3)を参照してください

●ソフト画面の「領域表示」を押したときの画像は、手順書P.5⑩と同じような画面になってますか？  
→同じような画面でない場合は、手順書 P.5⑩と同様になるように設置しなおしてください。

●撮影方向の選択は正しいですか？（運転席側OR助手席側）  
→「ファイル」>パラメータ設定>カメラ位置

●撮影画像は問題ないですか？  
→デスクトップ>出力フォルダのタイヤ撮影画像を確認してください

1）タイヤが暗い（サイズが確認できない）

- ・タイヤ照明の光が基準ポイントにあたっているか確認（手順書P.2）
- ・照明の角度を確認（手順書P.11）

2）タイヤの画像がピンボケしている

- ・カメラのレンズに水滴や汚れなどがついていないか確認
- ・「ファイル」>パラメータ設定>カメラ位置 対象距離設定が実測値と同じか（手順書P.3⑦）

3）手前側のタイヤを撮影している  
→この場合、前輪はOK・後輪はNGと判定  
ホイールベースなどの関係で手前側のタイヤを撮影・判定してしまうことがあります。  
手前側タイヤは、照射される光量などが適切でないため、NG判定となります。  
頻発する場合は、奥側のタイヤ（背面照明側）が撮影できるようにPCや照明の配置を調整してください。

■その他判別精度に関する事象（通過速度、タイヤの表面状態、降雪強度）

- ・車両の走行速度は30 k m / h 以下で鮮明に撮影されます。
- ・撮影ポイントに水溜まりがあるとトレッド面が不鮮明になり、判別精度が低下します。
- ・降雪時に雪の映り込みがある場合は、精度が低下します。
- ・タイヤの摩耗が進んでいる場合はスタッドレスタイヤでもノーマルタイヤ（NG）判定になります。

タイヤの種類		判別結果	判別精度	タイヤ表面状態	降雪状況	備 考
冬 用 タイヤ	スタッドレス タイヤ	OK	95%程度	乾燥	なし	トレッド面が鮮明
			85%程度	湿潤	なし	飛沫等で不鮮明
			55%程度	湿潤	あり	雪で可視距離減少
	スノータイヤ	NG	100%	タイヤ画像が鮮明に見えても NG、見えなくても NG に判定するので、判別結果は表面状態や降雪状況の影響を受けない。		
オールシーズンタイヤ	NG	100%				
夏用タイヤ	NG	100%				
チェーン装着タイヤ		—	統計値なし	チェーンより下の、タイヤトレッド面がスタッドレスかどうかで OK か NG に判別する。		

渋滞が発生した

●NGと判別された車両は、判別レーンから外して停車・人力チェックを行ってください。  
判別レーン上で停車させると、渋滞につながります。  
NG車両を引き込む場所が無い場合は、後続車両を判別システムの後方で停車させるようにお願いします（カメラの前を30 k m / h 以下で走行させるため）。止まっているタイヤは判別しません。